【具体的な取り組み内容】

(1)立命館大学入学式でコミュニケーションロボット「EMIEW3」の実証実験

コミュニケーションロボット「EMIEW3」と新入生とのコミュニケーションを図る 実証実験を、2019年4月2日の立命館大学入学式にて行います。将来的に は「EMIEW3」の多言語での音声対話機能と自律走行機能を活用した施設案 内等で運用していきたいと考えています。



コミュニケーションロボット「EMIEW3」

(2)アメリカより日本初上陸の運搬ロボット「Marble」の実証実験

屋内外で自律走行可能な、アメリカから日本初上陸する運搬ロボット「Marble」の実証実験を、立命館大学びわこ・くさつキャンパス(滋賀県)では 2019 年 5 月 7 日~5 月 8 日 (予定)、東京では 5 月 15 日~17 日 (予定)に行います。将来的にはキャンパスに導入し、運搬機能に加え、教育研究活動と連携した活用も検討しています。



運搬ロボット「Marble」

|(3)清掃・警備・運搬ロボット等の実証実験

三菱地所がオフィスビル等で実証実験を経て導入を決定した清掃ロボット「Whiz」、警備ロボット「SQ-2」、運搬ロボット「EffiBOT」等に関して、2019年5月~7月(予定)に立命館大学キャンパスにて実証実験を行います。将来的にはロボットを活用したキャンパスの管理、運営の効率化・高度化につなげていきたいと考えています。



清掃ロボット「Whiz」



警備ロボット「SQ-2」



運搬ロボット「EffiBOT」

(4)パーソナルモビリティ「WHILL 自動運転システム」の実証実験

三菱地所が運営する、東京・大手町にある大手町ビル内のビジネス・イノベーション・スペース「Inspired.Lab」にて実証実験を行っているパーソナルモビリティ「WHILL 自動運転システム」の実証実験を、立命館大学キャンパス内で実施予定です。

* Society5.0 とは

サイバー空間 (仮想空間)とフィジカル空間 (現実空間)を高度に融合させたシステムにより、経済発展と社会的課題の解決を両立する、日本が目指すべき未来の姿として提唱された社会 (Society) のことであり、狩猟社会 (Society1.0)、農耕社会 (Society2.0)、工業社会 (Society3.0)、情報社会 (Society4.0) に続く、新たな社会を指す。



パーソナルモビリティ 「WHILL 自動運転システム」

